

日 程 表

2023年11月4日(土) 1日目

	第1会場 (1F 上條ホール)	第2会場 (4F 赤松)	ハンズオンセミナー会場 (3F 山百合)
8:30			
9:00	<p>9:00-9:10 開会挨拶</p> <p>9:10-9:50 教育講演 座長：難波 光義 演者：小林 哲郎、島田 朗</p>		
10:00	<p>9:55-11:15 リサーチシンポジウム 座長：栗田 卓也、中條 大輔 演者：今川 彰久、能宗 伸輔 小澤 純二、喜多 俊文</p>	<p>10:00-11:00 一般演題1 「CGM、CSII (症例報告)」 座長：中山 ひとみ、小谷 紀子</p>	
11:00	<p>11:20-11:50 総会</p>		
12:00	<p>12:00-13:00 ランチョンセミナー1 座長：池上 博司 演者：阿比留 教生 共催：アステラス製薬株式会社 / 寿製薬株式会社</p>	<p>12:00-13:00 ランチョンセミナー2 座長：佐藤 謙 演者：川崎 英二 共催：株式会社コスミックコーポレーション</p>	
13:00			
14:00	<p>13:10-14:10 YIA 選定演題1 「臨床研究 (CGM・CSII、妊娠糖尿病)」 座長：西村 理明、村田 敬</p>	<p>13:10-14:10 一般演題2 「1型糖尿病の病態」 座長：永田 正男、大久保 佳昭</p>	
15:00	<p>14:10-15:10 YIA 選定演題2 「興味深い症例、β細胞研究」 座長：高橋 和真、内潟 安子</p>		<p>14:10-15:10 ハンズオンセミナー メディセーフ ウィズ 新リモコン 「MEDISAFE WITH Smart」の ご紹介とハンズオン 共催：テルモ株式会社</p>
16:00	<p>15:20-16:20 特別講演 座長：島田 朗 演者：William M Ridgway 共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社</p>		
17:00	<p>16:30-17:30 一般演題3 「CGM、CSII (臨床研究)」 座長：梶尾 裕、大杉 満</p>	<p>16:30-17:30 一般演題4 「1型糖尿病・KPDの病態」 座長：安田 尚史、三浦 順之助</p>	
18:00			
19:00	<p>18:00-20:00 懇親会 会場 B1F 富士桜</p>		
20:00			
21:00			

2023年11月5日(日) 2日目

	第1会場 (4F 赤松1)	第2会場 (4F 赤松2)
8:30		
9:00	9:00-10:00 共催セミナー1 座長：里村 敦 演者：高橋 紘 共催：日本イーライリリー株式会社	9:00-10:00 共催セミナー2 座長：曾根 博仁 演者：松久 宗英 共催：アボットジャパン合同会社
10:00	10:10-11:40 合同シンポジウム 「実践！先進糖尿病治療」 座長：浦上 達彦、黒田 暁生 演者：小谷 紀子、加藤 研、広瀬 正和 共催：テルモ株式会社 日本メドトロニック株式会社 サノフィ株式会社	
11:00		11:10-12:10 一般演題5 「興味深い症例、 免疫チェックポイント阻害薬」 座長：赤澤 諭、伊藤 新
12:00		
13:00	12:30-13:30 ランチョンセミナー3 座長：利根 淳仁 演者：大坂 貴史、前田 泰孝 共催：サノフィ株式会社	12:30-13:30 ランチョンセミナー4 座長：川村 智行 演者：廣田 勇士 共催：日本メドトロニック株式会社
14:00	13:40-13:50 閉会挨拶	
15:00	15:00-17:00 市民公開講座 共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 後援：公益財団法人 日本糖尿病協会 座長：福井 智康、及川 洋一	
16:00	第1部「日本糖尿病協会インスリンメンター制度」 演者：内潟 安子 第2部「1型糖尿病とともに自分らしく生きる！」 演者：坂本 辰蔵、松田 恵理子、岡田 果純、南 昌江	
17:00		

11月3日(金)

16:00-17:00

あり方委員会

会場：TPK ガーデンシティ PREMIUM 品川 ホール5A ※集合開催

17:30-18:30

合同世話人会

会場：TPK ガーデンシティ PREMIUM 品川 ホール5A ※集合開催

11月4日(土)

16:30-17:30

YIA 選定委員会

会場：上條記念館 2F 菖蒲

プログラム

<1日目> 11月4日(土)

第1会場(1F 上條ホール)

教育講演

9:10~9:50

「緩徐進行1型糖尿病の最新の話題」

座長：難波 光義(宝塚市立病院)

演者：小林 哲郎(沖中記念成人病研究所)

「緩徐進行1型糖尿病(SPIDDM) Update」

島田 朗(埼玉医科大学)

「緩徐進行1型糖尿病診断基準の改訂」

リサーチシンポジウム

9:55~11:15

「1型糖尿病の病態 up-to-date」

座長：栗田 卓也(国立国際医療研究センター 隣島移植センター)

中條 大輔(富山大学学術研究部医学系 臨床研究管理センター)

演者：今川 彰久(大阪医科薬科大学 内科学I)

「劇症1型糖尿病 東西の比較から」

能宗 伸輔(近畿大学医学部内分泌・代謝・糖尿病内科)

「1型糖尿病の発症・進展に関わる遺伝素因」

小澤 純二(大阪大学大学院医学系研究科 糖尿病病態医療学寄附講座)

「免疫チェックポイント阻害薬投与後に1型糖尿病を発症した患者群の組織学的検討」

喜多 俊文(大阪大学大学院医学系研究科内分泌代謝内科学(肥満脂肪病態学寄附講座))

「免疫チェックポイント阻害誘発糖尿病モデルにおける間葉系幹細胞の治療効果」

総会

11:20~11:50

ランチョンセミナー1

12:00~13:00

共催：アステラス製薬株式会社 / 寿製薬株式会社

座長：池上 博司(近畿大学名誉教授 日本経済新聞社大阪本社保健センター所長)

演者：阿比留 教生(医療法人緑風会みどりクリニック健診センター長、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 客員教授)

「1型糖尿病 Up-To-Date ; ~日本における SGLT2 阻害剤の適正使用を含めて~」

YIA 選定演題 1

13:10 ~ 14:10

「臨床研究 (CGM・CSII、妊娠糖尿病)」

座長：西村 理明 (東京慈恵会医科大学)

村田 敬 (国立病院機構 京都医療センター)

演者：YIA1-1 上岸 未樹 (富山大学附属病院第一内科)

「2型糖尿病患者における CGM 指標と C ペプチドインデックス、体脂肪量との関連」

YIA1-2 田中 貴和 (同志社女子大学大学院生活科学研究科)

「妊娠糖尿病患者の対面および遠隔栄養指導に対する満足度についてのパイロットスタディ」

YIA1-3 関口 男 (医療法人南昌江内科クリニック)

「先進デバイスを用いた1型糖尿病治療の現状について一患者の治療選択とアウトカム」

YIA1-4 山本 あかね (神戸大学大学院医学研究科糖尿病・内分泌内科学部門)

「1型糖尿病患者における Hybrid Closed Loop 療法の CGM 指標と QOL についての検討」

YIA1-5 小林 基子 (神戸大学医学部附属病院糖尿病・内分泌内科)

「1型糖尿病患者におけるリアルタイム持続血糖測定器 (Dexcom G6) の効果についての検討」

YIA 選定演題 2

14:10 ~ 15:10

「興味深い症例、β細胞研究」

座長：高橋 和真 (岩手県立大学看護学部)

内潟 安子 (東京女子医科大学附属足立医療センター)

演者：YIA2-1 田口 朋 (北里大学医学部内分泌代謝内科学)

「グルカゴンシグナル抑制による α -to- β reprogramming の効率化」

YIA2-2 田邊 舞香 (富山大学 卒後臨床研修センター)

「分娩後約1か月で診断された劇症1型糖尿病の1例」

YIA2-3 松本 真明 (兵庫県立こども病院 代謝内分泌科)

「兵庫県内の1型糖尿病患者に対する経鼻グルカゴン製剤の処方の実態」

YIA2-4 竹林 駿太 (慶應義塾大学医学部腎臓内分泌代謝内科)

「筋強直性ジストロフィーに GAD 抗体・IA-2 抗体・ZnT8 抗体陽性の緩徐進行1型糖尿病 (probable) を合併した1例」

YIA2-5 豊浦 文 (慶應義塾大学腎臓内分泌代謝内科)

「経静脈的免疫グロブリン療法後に GAD 抗体価の変動を認めたステロイド糖尿病の1例」

座長：島田 朗 (埼玉医科大学)

演者：William M Ridgway (University of California, Davis, Medical Center)

「Novel Therapeutic Approaches to Type 1 Diabetes」

一般演題 3 「CGM、CSII (臨床研究)」

16:30～17:30

座長：梶尾 裕 (国立国際医療研究センター病院)

大杉 満 (国立国際医療研究センター)

演者：O3-1 土筆 智晶 (北里大学病院臨床検査部)

「GMI と既存の血糖管理指標の glycation gap に関する検討」

O3-2 林 哲範 (北里大学医学部内分泌代謝内科学)

「2型糖尿病血液透析患者における透析前後のグルコース値の意義とは？」

O3-3 中野 真弓 (宇都木医院)

「情報源の違いによる1型糖尿病患者の医療情報に関するアンケート調査」

O3-4 望月 翔太 (東京女子医科大学 糖尿病代謝内科学分野)

「1型糖尿病患者に対するハイブリッドクローズドループ搭載インスリンポンプの効果」

O3-5 北澤 勝 (新潟大学医歯学総合研究科 内分泌代謝内科)

「isCGM と PHR スマートフォンアプリを用いた糖尿病発症予防プログラムの有効性検証のためのランダム化比較試験」

————— 第2会場 (4F 赤松) —————

一般演題 1 「CGM、CSII (症例報告)」

10:00～11:00

座長：中山 ひとみ (筑後市立病院 / 久留米大学)

小谷 紀子 (国立国際医療研究センター病院)

演者：O1-1 新村 里美 (富山大学)

「30年以上同じ簡易なインスリンシリンジポンプを使いCSIIで良好な血糖コントロールを維持できたIDDMの1例」

O1-2 岩田 慎平 (公立八女総合病院 内分泌代謝内科)

「間歇スキャン式CGM (isCGM) からリアルタイムCGM (rtCGM) へ変更した1型糖尿病の4例」

O1-3 橋本 有紀子 (国立病院機構京都医療センター)

「1型糖尿病幼児の幼稚園での昼食時インスリン注射の支援体制について」

O1-4 渡會 皓介 (独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 糖尿病・内分泌内科)

「維持血液透析中の1型糖尿病患者にHybrid closed loop (HCL) 療法を導入した2症例」

O1-5 金箱 勇太郎 (東京女子医科大学病院 糖尿病・代謝内科)

「顔面神経麻痺に対するステロイド治療にMinimed 770G オートモードが有効であった膝全摘の一症例」

座長：佐藤 讓（東北医科薬科大学若林病院 名誉院長・糖尿病内科部長）

演者：川崎 英二（新古賀病院 副病院長 糖尿病・甲状腺・内分泌センター顧問）

「1型糖尿病における膵島関連自己抗体の新展開 ～親和性と新規測定法の臨床成績を中心に～」

一般演題 2 「1型糖尿病の病態」

13:10 ~ 14:10

座長：永田 正男（ふくやま・すこやかクリニック）

大久保 佳昭（東京歯科大学市川総合病院）

演者：O2-1 三根 敬一郎（佐賀大学 医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科）

「細胞傷害性 CD8T 細胞における TYK2 の役割」

O2-2 藤澤 柁志（埼玉医科大学病院 内分泌内科・糖尿病内科）

「1型糖尿病における Hybrid Insulin Peptide の免疫学的な意義」

O2-3 南出 ちひろ（神戸大学大学院保健学研究科パブリックヘルス領域健康科学分野）

「腸粘膜透過性亢進を契機とした1型糖尿病発症抵抗性マウスへの1型糖尿病発症誘導の検討」

O2-4 錦戸 慎平（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科）

「自己免疫性糖尿病における 5-Aminolevulinic acid の有効性の検討」

O2-5 羽井佐 彬文（埼玉医科大学内分泌・糖尿病内科）

「緩徐進行1型糖尿病における病勢に関わる因子の検討」

一般演題 4 「1型糖尿病・KPDの病態」

16:30 ~ 17:30

座長：安田 尚史（神戸大学大学院保健学研究科）

三浦 順之助（東京女子医科大学）

演者：O4-1 里村 敦（埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科）

「Ketosis prone Type2 diabetes における血中グルカゴンの意義」

O4-2 中西 俊平（埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科）

「Ketosis-prone type 2 diabetes においてセロトニン代謝不全がβ細胞機能に関与する可能性」

O4-3 鈴木 誠也（埼玉医科大学病院 内分泌・糖尿病内科）

「Ketosis prone Type 2 diabetes における抗 Carbonic anhydrase II 抗体と遺伝背景の検討」

O4-4 福井 智康（昭和大学医学部 内科学講座 糖尿病代謝内分泌学部門）

「1型糖尿病患者に対する SGLT-2 阻害薬投与後の ketogenesis と PEDF の関係」

O4-5 高田 康徳（愛媛大学大学院医学系研究科糖尿病内科学講座）

「ICT-EIA 法による高感度抗 GAD 抗体および IA-2 抗体同時測定系は1型糖尿病の診断精度を向上させる」

———— ハンズオンセミナー会場 (3F 山百合) ————

ハンズオンセミナー

14:10～15:10

共催：テルモ株式会社

「テルモ パッチ式インスリンポンプ ハンズオンセミナー」

「メディセーフ ウィズ 新リモコン「MEDISAFE WITH Smart」のご紹介とハンズオン」

<2日目> 11月5日 (日)

———— 第1会場 (4F 赤松1) ————

共催セミナー 1

9:00～10:00

共催：日本イーライリリー株式会社

座長：里村 敦 (埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科 助教)

演者：高橋 紘 (東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科 助教)

「血糖変動と患者特性を考慮した最適な超速効型インスリンの選択法」

合同シンポジウム

10:10～11:40

共催：テルモ株式会社 / 日本メドトロニック株式会社 / サノフィ株式会社

「実践！先進糖尿病治療」

座長：浦上 達彦 (浦上小児内分泌・糖尿病クリニック)

黒田 暁生 (徳島大学先端酵素学研究所)

演者：小谷 紀子 (国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科)

「1型糖尿病と2型糖尿病におけるリアルタイムCGMの活用」～個々に対応した血糖管理を目指して～

加藤 研 (国立病院機構 大阪医療センター 糖尿病・内分泌内科 科長)

「HCLの活用とパーソナライズ医療について」

広瀬 正和 (D MEDICAL CLINIC OSAKA 院長)

「小児1型糖尿病患者における患者年齢に合わせたインスリン治療のポイント」

ランチョンセミナー 3

12:30～13:30

共催：サノフィ株式会社

座長：利根 淳仁 (岡山済生会総合病院)

演者：大坂 貴史 (綾部市立病院)

「PHR 戦国時代～デジタルヘルスデバイスの進化から見た糖尿病診療～」

前田 泰孝 (南昌江内科クリニック)

「糖尿病診療におけるデジタルソリューション」

座長：福井 智康（昭和大学 内科学講座 糖尿病代謝内分泌内科学部門）

及川 洋一（埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科）

第1部「日本糖尿病協会インスリンメンター制度」

演者：内潟 安子（日本糖尿病協会ペイシェントサポート委員会小児ヤング糖尿病対策委員会委員長
東京女子医科大学附属足立医療センター）

第2部「1型糖尿病とともに自分らしく生きる！」

演者：坂本 辰蔵（埼玉 East Club / 日糖協インスリンメンター）

松田 恵理子（鹿児島 YOUNG の会 / 日糖協インスリンメンター / 鹿児島大学遺伝子治療・再生医学）

岡田 果純（ペガサスの会（新潟小児糖尿病患児家族会）/ 医療機器メーカー）

南 昌江（糖尿病協会 TDJ（Team Diabetes Japan）/ 南昌江内科クリニック）

第2会場（4F 赤松2）

座長：曾根 博仁（新潟大学大学院医歯学総合研究科）

演者：松久 宗英（徳島大学先端酵素学研究所糖尿病臨床・研究開発センター）

「CGMの進歩と残された課題」

一般演題5「興味深い症例、免疫チェックポイント阻害薬」

11:10～12:10

座長：赤澤 諭（長崎大学病院）

伊藤 新（慶應義塾大学医学部）

演者：O5-1 大久保 佳昭（東京歯科大学市川総合病院 内科 糖尿病・内分泌センター）

「欧米人と日本人両方の疾患感受性ハプロタイプを有し異なる膝島関連自己抗体が陽性であった
1型糖尿病親子例」

O5-2 小原 信（昭和大学内科学講座糖尿病代謝内分泌内科部門）

「GDM診断時に抗GAD抗体陽性となり、以後毎年糖負荷試験を行い、5年後に発症したSPIDDM
の1例」

O5-3 小藤 知輝（東京都立多摩総合医療センター）

「当院における免疫チェックポイント阻害薬による劇症1型糖尿病の臨床的特徴」

O5-4 橘 恵（大阪医科薬科大学 内科学 (I)）

「抗ヒトPD-1/PD-L1抗体投与後に発症する1型糖尿病に関する疫学調査（第4報）」

O5-5 大曾根 史織（慶應義塾大学腎臓内分泌代謝内科）

「ニボルマブの免疫関連副作用による劇症1型糖尿病の管理に難渋した胃癌終末期の1例」

座長：川村 智行（あべのメディカルクリニック 院長）

演者：廣田 勇士（神戸大学大学院医学研究科糖尿病・内分泌内科学部門）

「進歩するインスリンポンプ療法～SAPからHCL、AHCLへ～」